

## 2. 貸借対照表

平成30年3月31日現在

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金	32,345,547	22,332,147	10,013,400
未 収 金	1,182,444	8,344,944	△ 7,162,500
前払金	9,720,000		9,720,000
出 版 物	1,112,538	2,093,277	△ 980,739
仮 払 金	29,550	9,850	19,700
流動資産合計	44,390,079	32,780,218	11,609,861
2 固定資産			
1) 特定資産			
財政強化積立預金	4,900,000	1,900,000	3,000,000
保障システム引当預金	30,066,688	28,621,247	1,445,441
特定資産合計	34,966,688	30,521,247	4,445,441
2) その他固定資産			
ソフトウェア	57,313	167,563	△ 110,250
保証金	5,709,880	5,709,880	0
その他固定資産合計	5,767,193	5,877,443	△ 110,250
固定資産合計	40,733,881	36,398,690	4,335,191
資産合計	85,123,960	69,178,908	15,945,052
II 負債の部			
1 流動負債			
未 払 金	579,763	6,156,000	△ 5,576,237
仮受金		75,000	△ 75,000
前受金	12,678,120		12,678,120
預り金	518,129	490,328	27,801
流動負債合計	13,776,012	6,721,328	7,054,684
2 固定負債			
負債合計	13,776,012	6,721,328	7,054,684
III 正味財産の部			
1 指定正味財産	0	0	0
2 一般正味財産	71,347,948	62,457,580	8,890,368
(うち特定資産への充当額)	(34,966,688)	(30,521,247)	(4,445,441)
正味財産合計	71,347,948	62,457,580	8,890,368
負債及び正味財産合計	85,123,960	69,178,908	15,945,052

## 3. 財務諸表に対する注記

### 1 重要な会計方針

#### 1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法について

先入先出法による原価法(貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切り下げの方法により算定)を採用している。

#### 2) リース取引の処理方法について

所有権移転外のファイナンス・リース取引については、重要性が乏しいことから通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

#### 3) 消費税等の会計処理について

税込み方式を採用している。